

(団体名) **新潟市アーチェリー協会**
(事務局住所) 新潟市西区五十嵐東2丁目10-32
プロショップ アーチェリー新潟内
(電話)025-268-2000

人間は狩猟生活の太古から武器として弓を使っていましたが、競技スポーツとしてのアーチェリーはイギリスで始まったと云われ、今ではオリンピック種目になっていますし、日本では国体の種目になっています。

アーチェリーには、4つの距離(男子:90m,70m,50m,30m 女子:70m,60m,50m,30m)を射るアウトドアターゲットアーチェリーと、インドアアーチェリー(18m)があります。オリンピックと国体は70mの距離だけで行い、オリンピックラウンドと呼ばれています。

協会の定期練習日は水曜日と土曜日の午後7時から9時、西総合スポーツセンター(屋内ゲートボール場)で、年間をとおして小学生から高齢者まで、初心者から国体選手まで一緒に楽しんでいます。(第3水曜日は除く。)

協会では年に数回、初心者教室を開催しています。参加者は小学生からリタイアした大人まで、幅広い年代の方がいます。開催案内は西区だより等に掲載しますので、興味のある方は奮ってご参加下さい。教室の期間は弓・矢の貸し出しを行っています。

教室に参加し、ある程度安全に弓を打てるようになったら、屋内ゲートボール場に隣接している屋外専用アーチェリー場でいつでも練習できます。向上心を持って練習すれば、上達も比較的早いスポーツです。やりたい方は、いつでもお気軽に事務局へ相談して下さい。

主な事業活動

当協会は県の協会の事務局も兼ねているため、県レベルの大会も運営しています。

4月から8月にかけて国体予選会の開催

10月の体育の日の頃に市民体育大会アーチェリー大会の開催

11月に北信越インドア大会の開催

その他、市長杯、県選手権大会など、年間を通し月平均1回以上競技会を開催し、選手のレベルアップを図っています。

組織について

設立年月日: 昭和51年4月1日

会長: 内田 洵子

理事長: 木戸 邦彦

事務局長: 長 好晴

会員数: 80名

障がい者のクラブ、新潟レインボウアーチェリークラブは、江南区(亀田)の新潟ふれ愛プラザで毎週火曜日に定期練習を行っています。詳しくは、ふれ愛プラザの大滝さん(025-381-8110)へお尋ね下さい。

